

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	01060401	区	分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	し尿収集処理事業	担当部署名	住民課			
		作成責任者職氏名	課長 池西 昌夫	内線	310	
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)			
	01安全・安心・環境	06生活排水対策の推進	04合併浄化槽の適正管理			
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和38年度～ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等		
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	廃棄物処理法、廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例		義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>し尿や浄化槽の汚泥などを衛生的に処理し、村民の生活環境を清潔にして公衆衛生の向上と村民の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。</p> <p>②内容</p> <p>村内の家庭事業所等に設置される普通トイレ、無臭トイレ、簡易水洗方式トイレの汲み取りにあたり、委託事業者に支払うべき手数料及び臨時汲み取り手数料のうち一部と消費税額相当分等を助成する。</p>	<p>村民及び事業所</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>・公衆衛生の向上</p> <p>・村民負担の軽減</p>	<p>委託方式等のしくみの方向性を検討</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	977	1,009	938	1,187	1,187			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料	10		10		10		
	起債							
	その他の特財							
一般財源	967	1,009	928	1,187	1,177			
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	1,109	1,178	1,178	1,178	1,178		
総コスト費(千円)(A+C)	2,086	2,187	2,116	2,365	2,365			
人口あたりコスト(円)	344	361	349	390	390			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	普通・無臭・簡易水洗件数	件	267	271	101%	271	271
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 101% / 1 = 101% (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証			
評価項目	評価結果		評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4	4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	住民が委託業者に支払うべき手数料を村が助成することにより、住民負担の軽減を図れる。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4	4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	住民が委託業者に支払うべき手数料を村が助成することにより、住民負担の軽減を図れ、自然還元が減少し、環境保全の効果がある。
③効率性 ※効率的に進められているか	4	4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	民間委託により実施しているため効率的である。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3	4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	特定の者を対象としているが、受益者以外の村民から見ても理解が得られやすい。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	15	/16	94%	(B)
-------------------------	----	-----	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
101%	94%	98%	a
a:90%以上(現状維持又は拡充) d:30~49%(休止・廃止又は縮小) b:70~89%(見直し又は現状維持) e:30%未満(休止・廃止) c:50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
村民が委託業者に支払うべき手数料を村が一部助成することにより、経済的負担の軽減を図れることから引き続き、継続して実施すべきと考える。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
し尿収集hそり事業は、村民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、健康で快適な生活を確保することを目的としていることから、今後も引き続き継続して実施すべきと考える。	B A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	B A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
し尿収集hそり事業は、村民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、健康で快適な生活を確保することを目的としていることから、今後も引き続き継続して実施すべきと考える。	B A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止